

2月2日

2012年
(平成24年)

木曜日
第17542号(日刊)
土、日曜・祝日は休刊

Metal & Technology

鉄鋼新聞

金属行人

年の瀬も
押し迫った
ある日。首
都圏の中堅
銅合金メー
カーに、大
震災の被災
地から1本の電話が入
つた。「卒業生を受け
入れてほしい」。ま
たく面識のない岩手県
の高校からの要請に、
社長は二つ返事でOK
を出した▼航空機やF
1など、決して失敗が
許されない領域で出荷
実績が豊富な同社。新
合金の開発も活発で、
大手との受注競争を制
することもしばしば
だ。先日工場を訪れた
るうか。

際には一糸乱れぬ息の
あつた作業、吐く息が
白くなる中でも笑顔で
挨拶を交わす雰囲気が
印象的だった。取材の
度にものづくりの基本
はやはり人だと感じる
▼同社が手がける銅合
金は微量の元素を添加
して、金属結晶の繋が
りを強めることで伸び
や強度などをさまざまな
特性を引き出せる。業
界各社とも様々な工夫
を凝らし、市場で強み
を発揮する合金の開発
にしのぎを削る▼「面
接?してないよ」と社
長。高校側にこれはと
思ふ生徒の推薦を任
せ、すでに内定通知を
出した。新人が予定の
6人から1人増えたが
大きな違いではない。
「何かしなければとい
う気持ちが先にたっ
た」からだ。まだ見ぬ
新入社員だが、すでに
気持ちは繋がっている
▼震災から現在まで絆
という言葉を聞く機会
が増えた。固い繋がり
が、強さを形作ってい
くのは金属材料も企業
も一緒なのではないだ
うか。

2012年2月2日(木)
(一面コラム記事より)

大和合金・三芳合金の企業文化、風土、思想をよく表している出来事が
一面のコラムで紹介されました。